

古代アメリカ学会第 24 回研究大会・総会（於・南山大学）

プログラム 11 月 30 日（土）

10:30 受付開始

10:55 開会のことば

【調査速報 11:00-11:40】

①11:00-11:20

「天理参考館所蔵植民地期木製ケロの分析概報—蛍光 X 線分析結果を中心に—」

荒田 恵（天理大学附属天理参考館）

青木智史（天理大学附属天理参考館）

②11:20-11:40

「チャルチュアパ遺跡エル・トラピチェ地区 E3-1 南の石列について」

伊藤伸幸（名古屋大学）

【ポスターセッション 11:40-12:10】

「古代アンデスの笛吹きボトルのデザインと製作技術の研究—クピスニケ、ワリ、チャンカイの資料をふまえて—」

真世土マウ（岡山県立大学）

鶴見英成（東京大学）

森下矢須之（BIZEN 中南米美術館）

山花京子（東海大学）

「ペルー、ワヌコ市の文化財と住民—コトシュ遺跡をめぐって」

鶴見英成（東京大学）

藤井龍彦（国立民族学博物館）

—休憩〈12:10-13:20〉—

【調査速報 13:20-16:20】

③13:20-13:40

「ペルー北部高地エル・パラシオ遺跡から出土した動物骨資料について」

清家大樹（聖マリアンナ医科大学）

渡部森哉（南山大学）

④13:40-14:00

「パコパンバ遺跡周辺の地質のストロンチウム同位体比調査—ラクダ科動物飼育地域の再検証—」

瀧上舞（山形大学）

鵜澤和宏（東亜大学）

關雄二（国立民族学博物館）

ダニエル・モラーレス（ペルー国立サン・マルコス大学）

米田穰（東京大学）

⑤14:00-14:20

「ペルー北高地・クントウルワシ遺跡出土オマキザル資料の再分析」

鵜澤和宏（東亜大学）

瀧上舞（山形大学）

關雄二（国立民族学博物館）

井口欣也（埼玉大学）

米田穰（東京大学）

大森貴之（東京大学）

—休憩〈14:20-14:30〉—

⑥14:30-14:50

「エクアドル、セロ・ナリオ遺跡とロマ・デ・ピンシュル遺跡の発掘」

山本睦（山形大学）

フアン・パブロ・バルガス（エクアドル・クエンカ市考古課）

オスカル・アリアス（ペルー国立サン・マルコス大学）

⑦14:50-15:10

「ペルー、ワヌコ盆地ピチャイコト遺跡第一次発掘調査速報」

金崎由布子（東京大学）

ダニーロ・デパス（ワラス大学）

大谷博則（ポマバンバ郡行政府）

⑧15:10 -15:30

「チュパ遺跡の測量調査」

土井正樹（山形大学）

—休憩〈15:30 -15:40〉—

⑨15:40 -16:00

「中央アンデス南部において剃髪はトランスジェンダーの標識たりうるか？」

佐藤吉文（国立民族学博物館）

⑩16:00 -16:20

「プロジェクト・クロニカ・メヒカーナ（PCM）の進展と現状」

井上幸孝（専修大学）

クレメンティーナ・バトコック（メキシコ・国立人類学歴史学研究所）

ベレニセ・ブラーボ・ルビオ（メキシコ・国立人類学歴史学学校）

—休憩〈16:20 -16:30〉—

【研究発表 16:30-17:30】

⑪16:30-17:00

「『シカン』という用語使用に関する諸問題」

松本剛（山形大学）

⑫17:00-17:30

「インカ表象・太陽神・錬金術」

大平秀一（東海大学）

【総会 17:45-18:45】

プログラム 12月1日(日)

08:20 受付開始

【調査速報 08:40-10:10】

①08:40-09:00

「テオティワカンの星空～時空間を司る神獣たち～」

丹羽悦子（南山大学）

②09:00-09:20

「メキシコ中央高原における社会変化と環境変動」

福原弘識（埼玉大学）

原口強（大阪市立大学）

米延仁志（鳴門教育大学）

鹿島薫（九州大学）

北場育子（立命館大学）

大森貴之（東京大学）

檀原徹（株式会社京都フィッション・トラック）

—休憩〈09:20-09:30〉—

③09:30-09:50

「エクアドルの土器出現前後における生業活動の変化」

鹿又喜隆（東北大学）

アンドレイ V. タバレフ（ロシア科学アカデミー、シベリア支部考古学民族学研究所）

アレクサンダー N. ポポフ（ロシア・極東連邦大学）

ボリス V. ラジン（ロシア・極東連邦大学）

ホルヘ G. マルコス（エクアドル・沿岸工科大学）

④09:50-10:10

「なぜピラミッドは倒壊しないのか：観念の変容による技術革新の誕生」

嘉幡茂（京都外国語大学）

フリエタ・ロベス（メキシコ国立自治大学）

村上達也（テュレーン大学）

—休憩〈10:10－10:20〉—

【研究発表 10:20-12:30】

⑤10:20－10:50

「チャンカイ様式の高台付碗形土器」

市木尚利（立命館大学）

⑥10:50－11:20

「中期ホライズン期の社会動態－ペルー北部の事例－」

渡部森哉（南山大学）

—休憩〈11:20－11:30〉—

⑦11:30－12:00

「イニシエーションとしての移住 ——『第二クアウティンチャン絵図』に描かれた四つの試練」

岩崎賢（南山大学）

⑧12:00－12:30

「マヤ後古典期ペテン・イツァ湖周辺における派閥を探る」

白鳥祐子（日本学術振興会 特別研究員 PD）

12:30 閉会のことば